

農業委員会だより

第 154 号
https://www.city.chiba.jp/nogyo/dayori.html

農業委員会の委員が改選されました

任期満了に伴い、農業委員が改選され、令和8年7月21日、市長から辞令の交付を受けました。辞令交付後には農業委員会総会が開催され、新たな各役職が選任されました。また、農地利用最適化推進委員が改選され、同総会において委嘱されました。これから3年間、農業者の皆様の代表として、農業委員と農地利用最適化推進委員が一体となり、本市の農業振興のために活動してまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

農業
委員

五十音順
(氏名の下部は住所地)



① 秋葉 重雄

緑区茂呂町



② 秋庭 重樹

緑区誉田町



③ 石井 一也

緑区平川町



④ 猪野 敬幸

若葉区富田町



⑤ 今井 由紀子

若葉区桜木北



⑥ 齊藤 憲次

若葉区上泉町



⑦ 佐久間 正明

緑区高田町



⑧ 佐々木 貴史

若葉区下田町



⑨ 清宮 恵理子

中央区本千葉町



⑩ 高橋 芳和

若葉区中野町



⑪ 千葉 康晴

若葉区多部田町



⑫ 野崎 邦子

緑区越智町



⑬ 梶本 泉

緑区板倉町



⑭ 長谷部 衡平

若葉区大宮町



⑮ 横山 清亮

東京都江東区



⑯ 芳澤 和哉

若葉区貝塚



⑰ 脇田 章子

若葉区加曽利町

vol. 154
主な内容

- P.1 農業委員会の委員が改選されました
- P.2 就任のあいさつ
- P.2 長い間、お疲れ様でした
- P.3 今年も、農地の利用状況調査を実施します
- P.3 農地銀行に農地を登録しませんか

- P.3 耕作放棄地を再生するための経費の支援
- P.3 千葉市食のブランド「千」の認定申請の募集を開始
- P.4 収入保険への加入で農業経営リスクへの備えを
- P.4 農地の売買や転用～許可申請はお早めに～
- P.4 農地・農業に関する無料法律相談を行っています

農地利用 最適化 推進委員

担当地区順
(氏名の下部は住所地)



① 小山 敏由樹

花見川区大日町



② 岩井 俊男

花見川区こてはし台



③ 小川 達也

花見川区長作町



④ 伊原 茂継

花見川区畑町



⑤ 竹下 洋一

若葉区原町



⑥ 澁谷 陽平

花見川区幕張本郷



⑦ 渡邊 覚

若葉区若松町



⑧ 太田 裕輔

緑区越智町



⑨ 山下 昇

緑区平山町



⑩ 石井 尚太

緑区越智町



⑪ 片桐 信哉

市原市瀬又



⑫ 長崎 拓真

緑区大木戸町



⑬ 加藤 伸一

緑区あすみが丘



⑭ 田中 智仁

緑区大高町



⑮ 高橋 茂樹

緑区下大和田



⑯ 林 則正

美浜区新港



⑰ 植草 隆晴

若葉区野呂町



⑱



⑲ 島田 祥成

若葉区中田町



⑳ 山本 剛

緑区おゆみ野中央



㉑ 千脇 晶

若葉区上泉町



㉒ 猪野 正幸

若葉区下泉町



㉓ 牧野 茂

若葉区大井戸町

選考中

就任のあいさつ 千葉市農業委員会 会長 長谷部 衡平

農業委員会の会長就任に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

農業者の皆様方には、日ごろから農業委員会の活動に関しまして、格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、前期に引き続き会長職を拝命し、改めて重責に身が引き締まる思いであります。

農業委員会では、農業の担い手を確保・育成し、農業の持続性を確保することができる環境づくりに取り組んでいます。

今後とも、「遊休農地の発生防止・解消」、「担い手への農地利用の集積・集約化」、「新規参入の促進」など、更なる農地利用の最適化の推進に尽力してまいります所存でございます。

農業者の皆様方のご支援、ご助力を賜りますようお願い申し上げます。



長い間お疲れ様でした。

農業委員及び農地利用最適化推進委員としてご尽力されました8名の委員がこのたびご退任されました。改めまして、深く感謝申し上げます。

農業委員 (5名) **推進委員** (3名)
小川 友安 (5期) **萱野 一郎** (3期)
小島 英男 (1期) **鈴木 雅之** (1期)
大塚 秀行 (1期) **猪野 浩** (3期)
小林 直樹 (1期)
市原 律子 (3期)

今年も農地の 利用状況調査を 実施します

農業委員会は、農地法の規定に基づき、遊休農地の発生防止と実態把握のため、今年も農地の利用状況の現地調査を行っています。調査の結果、遊休農地と判断された農地については、農地利用意向調査を実施します。

この調査は、遊休農地の所有者に対して、当該農地の今後の利用計画をお聞きするもので、自ら利用する意向がない場合は、県の農地中間管理事業や担い手農家への貸付け等を検討していただくことになります。

また、すでに森林の様相を呈する等、農業上の利用の増進を図ることが見込まれず「農地」に該当しないと判断した場合は、非農地決定し、土地の所有者、法務局、課税管理課等にその旨をお知らせします。

農地の利用状況調査、遊休農地対策に引き続きご理解とご協力をお願いします。併せて、この機会に作付け、耕耘、草刈りなど、農地管理の徹底をお願いします。

問い合わせ

農業委員会事務局 農地指導班

☎043-245-5768

農地銀行に農地を登録しませんか

農地銀行は「農地を貸したい・売りたい人」の情報を登録し農業委員会が仲介する制度です。

複数の方が所有する登録農地がまとまって1ヘクタール以上となり、農業法人又は認定農業者に貸付又は売却された場合に、1ヘクタールあたり50～100万円の協力金を交付します。



問い合わせ

農業委員会事務局 農地保全班

☎043-245-5759

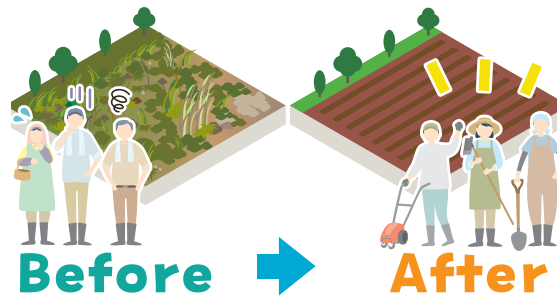
耕作放棄地を再生するための経費の支援

【耕作者への支援内容】

- ・対象者 農業者又は農業者等が組織する団体
※再生作業後、当該農地で5年以上耕作する者に限る。
- ・対象事業 貸借等により耕作する者が行う農地の再生作業
- ・補助率 3/4（上限額16万5千円※/10a）
※令和8年度より補助上限額を引き上げました。

【耕作者への支援実績】

令和7年度 認定農業者3名、農地所有適格法人2法人
令和6年度 認定農業者1名、農地所有適格法人2法人



問い合わせ

農業委員会事務局 農地保全班

☎043-245-5759



千葉市食のブランド「千」認定の申請を募集しています

食のブランド「千」は、市・事業者・生産者・市民が一体となり、持続可能性を追求しながら千年後の豊かな千葉市を目指す食のブランドです。認定を受けると、「市を代表する商品・サービス」として商談や販売会等の販路拡大の機会提供や、公式メディアに掲載される等の支援を受けることが出来ます。

申請期限 令和8年9月30日（水）

申請方法 「千葉市食のブランド『千』認定申請書」に必要書類を添えて、認定事務局にご提出下さい。申請方法の詳細は千葉市公式HPをご覧ください。



問い合わせ

●認定制度や申請手続きに関するお問い合わせ
認定事務局 株式会社ビビットガーデン
担当：湯山 ☎03-4405-1222
Mail: sen_secretariat@vivid-garden.co.jp

●千葉市食のブランド「千」について
千葉市経済農政局農政部農政課
流通支援班 ☎043-245-5758
Mail: foodbrand@city.chiba.lg.jp

収入保険への加入で農業経営リスクへの備えを

農業経営収入保険は、すべての農産物を対象に、自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償します。

農業用ハウスをお持ちの方は 園芸施設共済に併せて加入しましょう。

園芸施設共済は自然災害等による農業用ハウスの損害を補償します。



収入保険及び園芸施設共済の加入要件等、詳しくは千葉県農業共済組合HPをご覧ください。

問い合わせ 千葉県農業共済組合 けいよう支所 ☎0436-36-1161

農地の売買や転用 ～許可申請はお早めに～

審査日程表 9月から12月

審査日程	転用許可・耕作目的の 売買等許可申請受付期間
9月15日(火)	8月21日(金)～8月25日(火)
10月15日(木)	9月24日(木)～9月25日(金)
11月13日(金)	10月21日(水)～10月23日(金)
12月15日(火)	11月24日(火)～11月25日(水)

農地・農業に関する **無料法律相談** を行っています！

千葉市在住の個人で、農地・農業に関する法律上の問題（相続・売買・賃貸借など）でお悩みの方を対象に、弁護士（千葉市農業委員会農業委員）が面談に応じます。（費用無料）

相談日 令和8年9月17日(木)、10月16日(金)、11月17日(火)、12月17日(木)

時間 午後1時30分～午後4時30分（相談時間 1人50分（定員3人））

場所 千葉市役所高層棟7階 農業委員会会議室

申込方法 電話での予約制です。千葉市農業委員会事務局

その他 ・相談時に、参考資料と経緯等を簡単にまとめたメモをお持ちください。
・裁判所で訴訟・調停中のものについては受け付けません。



問い合わせ 農業委員会事務局 農地審査班 ☎043-245-5767

編集後記

夏野菜をAllに尋ねると「暑い季節に旬を迎える野菜のことだね 例えばトマト、キュウリ…等 水分が多くてさっぱりしており、栄養価も高く夏バテ予防にもピッタリだよ」と出ました。農家さんが猛暑の中沢山作ってくださって、どこにでも商品が並んでいます。本当にありがとうございます。沢山作って沢山食べて、元気に厳しい残暑を乗り越えましょう。



農業委員会だよりの
情報は
コチラから

